

「冬の信州省エネ大作戦・2017」について

平成 29 年 11 月 16 日

長野県省エネルギー・自然エネルギー推進本部

県では、長野県環境エネルギー戦略～第三次長野県地球温暖化防止県民計画～等において、最大電力の抑制を数値目標に掲げ、節電・省エネルギーが構造的に定着した未来志向型のライフスタイル、ビジネススタイルへの転換を進めています。

こうしたことから、今冬においても長野県独自の数値目標を掲げた県民運動「信州省エネ大作戦」を展開し、県民総ぐるみでの節電・省エネルギーの取組を推進します。

1 今冬の電力需給の見通し ⇒ 全エリアで電力の安定供給に最低限必要とされる予備率 3% 以上を確保できる見通し

<平成29年12月の電力需給見通し>

(単位: 万kW)

項目	東日本 3エリア	北海道	東北	東京	中西日本 6エリア	中部	関西	北陸	中国	四国	九州	9エリア	沖縄
最大電力需要	6,517	516	1,368	4,633	7,927	2,265	2,244	489	987	477	1,465	14,444	113
供給力	7,480	614	1,472	5,394	8,812	2,358	2,745	518	1,137	514	1,540	16,291	163
供給-需要	962	98	104	760	885	92	501	29	150	37	75	1,847	50
(予備率)	14.8%	19.0%	7.6%	16.4%	11.2%	4.1%	22.3%	5.9%	15.2%	7.8%	5.2%	12.8%	44.2%

<平成30年1月の電力需給見通し>

(単位: 万kW)

項目	東日本 3エリア	北海道	東北	東京	中西日本 6エリア	中部	関西	北陸	中国	四国	九州	9エリア	沖縄
最大電力需要	6,818	516	1,392	4,910	8,312	2,364	2,404	512	1,041	477	1,514	15,130	117
供給力	7,728	603	1,594	5,530	9,190	2,435	2,845	569	1,187	537	1,616	16,917	163
供給-需要	910	87	202	620	878	71	441	58	145	60	103	1,787	46
(予備率)	13.3%	16.9%	14.5%	12.6%	10.6%	3.0%	18.3%	11.3%	14.0%	12.6%	6.8%	11.8%	38.9%

※「2017年度冬季の電力需給見通しと電力供給に係る現状と課題について」(平成29年10月資源エネルギー庁)

2 長野県の節電・省エネ目標 ⇒ 昨年冬季目標を据え置き

最大電力 ▲5.0% (H22 年度比) 県機関: 最大電力 ▲11%(H22 年度比)

国からは数値目標の設定はないが、長野県独自の数値目標を設定し、数値目標の達成に向けた前向きな取組を推進する。

3 取組期間 平成 29 年 12 月 1 日 (金) ～ 平成 30 年 3 月 31 日 (土)

4 取組方針

- (1) 県民生活や経済活動に影響を及ぼさない、無理のない範囲での県民運動の展開
- (2) ピーク時間帯における最大電力の抑制を中心に呼び掛け
- (3) 未来志向型のライフ・ビジネススタイルへつながる、前向きな節電・省エネ対策による電力需要量の削減の推進
- (4) 経費の削減や地域経済の活性化、生活の質の向上に資するよう配慮
- (5) 市町村、経済団体、消費者団体、マスコミ等、県内関係機関との連携・協働
- (6) カット (減らす)・シフト (ずらす)・チェンジ (切り替える) の推進

5 主な取組内容

取組	取組概要
広報活動の強化	◎「信州省エネ大作戦実行委員会」を通じて、本取組に関する特集記事や放送などにより、広報活動を強化する。
節電・省エネアクションメニューによる取組 (家庭・事業者・県機関)	◎電力ピーク発生予報の発信。電力需要が高まることが予想される場合にピークの抑制を促すプレスリリース及びメール配信を行う。 ◎CO2を多く排出する事業者を訪問し、ピークシフトを依頼する。 ◎カーテンの付け替えやリフォームによる住宅の断熱性能の向上を特にPRする。 ・意識して取り組む必要のある省エネ、節電行動を特にPRする。(エアコンフィルターの清掃、テレビの省エネモードなど) ・無料の省エネアドバイス・省エネ診断の利用を通じて、省エネ家電への買い替えを促進する。 ・適正暖房の徹底とそれにふさわしい服装や身体を暖める工夫といったWARMBIZスタイルを推進する。
信州あったかシェア事業	・ピーク時間帯を中心に、家庭の暖房器具を止めて、暖かく楽しく過ごせる場所や行事等への外出を促進。併せてあったかシェアスポットシールラリーを実施し、シールを3枚集めて応募していただいた人の中から、抽選で素敵な景品をプレゼントする。 → 楽しく、快適にあったかシェアを体感し、電力需要の削減と、地域経済の活性化を図る ・「おいしい信州ふード(風土)」の信州ふードレシピの中から、特に体の温まる料理やレシピを「信州あったか料理」として紹介する。また、信州あったかシェアスポット登録者からも同様の料理・メニューを募集し、広く紹介を行う。
長野県職員率先実行計画等に基づく県機関の取組	◎大規模電力消費施設の電力ピーク対策を実施する(県庁、10合同庁舎及び下水処理施設等)。 ・暖房の適正運転(室温19℃)の徹底とスマートオフィスの推進を図る。ほか
その他	・最大電力需要の公表値は、再エネによる発電想定値を加えたもので、実績と大きくかい離している恐れがあることから、(株)中部電力にご協力いただき、期間中は速報値を公表し、太陽光発電設備への降雪影響を考慮した値を期間終了後公表する予定。

◎は、取組の中でも特に強化して実施するもの

(参考) 長野県環境エネルギー戦略に掲げる数値目標との関係

指標名	基準値 2010年度 (H22年度)	区分	目標(2010(H22)年度比)										
			2011年度 (H23年度)	2012年度 (H24年度)	2013年度 (H25年度)	2014年度 (H26年度)	2015年度 (H27年度)	2016年度 (H28年度)	2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (H31年度)	2020年度 (H32年度)	
最大電力	297万kW	戦略の目標	▲ 3.5%	▲ 5.0%	▲ 6.0%	▲ 7.0%	▲ 9.0%	▲ 10.0%	▲ 11.0%	▲ 12.0%	▲ 14.0%	▲ 15.0%	
		省エネ大作戦 夏	目標	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 6.0%	▲ 7.0%	▲ 9.0%	▲ 10.0%	▲ 11.0%	-	-	-
			実績	▲ 7.7%	▲ 10.1%	▲ 10.4%	▲ 12.9%	▲ 12.2%	▲ 11.2%	▲ 10.2%	-	-	-
		冬	目標	-	▲ 3.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	▲ 5.0%	-	-	-
実績	▲ 3.5%		▲ 7.2%	▲ 0.5%	▲ 1.2%	5.7%	2.4% (▲ 1.3%)	-	-	-	-		

※夏の基準値は293万kW

※()内は太陽光パネルへの積雪を考慮した補正值